●変額個人年金保険

（単位：百万円、%）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	4,612	7.9	4,173	9.5
有価証券	48,847	83.3	36,711	83.9
公社債	18,685	31.9	12,585	28.8
株　式	5,784	9.9	3,877	8.9
外国証券	20,121	34.3	16,595	37.9
公社債	18,360	31.3	15,487	35.4
株式等	1,761	3.0	1,108	2.5
その他の証券	4,255	7.3	3,652	8.3
貸　付　金	—	—	—	—
その他	5,158	8.8	2,874	6.6
貸倒引当金	—	—	—	—
合　　計	58,618	100.0	43,759	100.0

d. 運用収支状況

●個人変額保険

（単位：百万円）

区　分	2021年度	2022年度
	金額	金額
利息配当金等収入	1,005	1,076
有価証券売却益	2,981	2,988
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	14,440	12,355
為替差益	19	34
金融派生商品収益	42	59
その他の収益	2	2
有価証券売却損	665	1,247
有価証券償還損	34	17
有価証券評価損	13,314	14,573
為替差損	12	21
金融派生商品費用	28	14
その他の費用	0	0
収支差額	4,437	641

（注）2021年度の有価証券評価益 14,440百万円には有価証券振戻益 1,042百万円が、有価証券評価損 13,314百万円には有価証券振戻損 11,955百万円がそれぞれ含まれています。
2022年度の有価証券評価益 12,355百万円には有価証券振戻益 1,358百万円が、有価証券評価損 14,573百万円には有価証券振戻損 13,397百万円がそれぞれ含まれています。

●変額個人年金保険

（単位：百万円）

区　分	2021年度	2022年度
	金額	金額
利息配当金等収入	928	680
有価証券売却益	2,972	1,882
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	5,831	3,619
為替差益	7	20
金融派生商品収益	168	211
その他の収益	5	1
有価証券売却損	413	818
有価証券償還損	16	12
有価証券評価損	8,186	5,713
為替差損	6	14
金融派生商品費用	156	146
その他の費用	348	446
収支差額	784	△736

（注）2021年度の有価証券評価益 5,831百万円には有価証券振戻益 785百万円が、有価証券評価損 8,186百万円には有価証券振戻損 7,319百万円がそれぞれ含まれています。
2022年度の有価証券評価益 3,619百万円には有価証券振戻益 866百万円が、有価証券評価損 5,713百万円には有価証券振戻損 5,045百万円がそれぞれ含まれています。

e. 有価証券等の時価情報

●売買目的有価証券

＜個人変額保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	59,314	12,039	55,474	9,821

＜変額個人年金保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	48,847	4,178	36,711	2,084

●金銭の信託の時価情報

＜個人変額保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

＜変額個人年金保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

f. デリバティブ取引の時価情報

●差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

＜個人変額保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末						2022年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	1	△0	—	—	0	—	△0	—	—	—	△0
合　計	—	1	△0	—	—	0	—	△0	—	—	—	△0

（注）ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

＜変額個人年金保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末						2022年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	0	107	—	—	107	—	0	7	—	—	7
合　計	—	0	107	—	—	107	—	0	7	—	—	7

（注）ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

●金利関連

＜個人変額保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

＜変額個人年金保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

●通貨関連

＜個人変額保険＞

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
店頭	為替予約								
	売建	611	—	1	1	142	—	△2	△2
	（米ドル）	300	—	2	2	—	—	—	—
	（ユーロ）	256	—	△1	△1	142	—	△2	△2
	（豪ドル）	10	—	0	0	—	—	—	—
	（カナダドル）	9	—	0	0	—	—	—	—
	（英ポンド）	27	—	0	0	—	—	—	—
	（ノルウェークローネ）	2	—	△0	△0	—	—	—	—
	（ポーランドズロチ）	2	—	△0	△0	—	—	—	—
	買建	113	—	0	0	142	—	2	2
	（米ドル）	51	—	0	0	—	—	—	—
	（ユーロ）	61	—	0	0	142	—	2	2
合計					1				△0

（注）外貨建金銭債権債務等に為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

＜変額個人年金保険＞

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
店頭	為替予約								
	売建	108	—	△0	△0	64	—	△1	△1
	（米ドル）	34	—	△0	△0	—	—	—	—
	（ユーロ）	73	—	△0	△0	64	—	△1	△1
	買建	108	—	0	0	64	—	1	1
	（米ドル）	35	—	0	0	—	—	—	—
	（ユーロ）	72	—	0	0	64	—	1	1
合計					0				0

●株式関連

＜個人変額保険＞

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
取引所	株価指数先物								
	売建	294	—	△0	△0	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合計					△0				—

＜変額個人年金保険＞

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
取引所	株価指数先物								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	876	—	107	107	449	—	7	7
合計					107				7

●債券関連

＜個人変額保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

＜変額個人年金保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

●その他

＜個人変額保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

＜変額個人年金保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

3 団体年金保険特別勘定の状況

a. 団体年金保険特別勘定特約の受託状況

（単位：件、億円）

	2021年度末 件数	時価残高	2022年度末 件数	時価残高
第1特約	1,454	7,021	1,445	6,808
合計	1,454	7,021	1,445	6,808

（注）1. 件数は、各年度末に時価残高のある団体数です。
2. 特別勘定第1特約は、複数の団体年金のご契約資金を合同運用しています。

b. 特別勘定第１特約の時価残高の推移

（単位：億円）

	2021年度末	2022年度末
総合口A	1,359	1,319
総合口M	1,454	1,750
総合口S	1,450	1,130
円貨建公社債口A	917	839
円貨建公社債口P	317	286
円貨建株式口A	35	65
円貨建株式口B	96	99
円貨建株式口E	15	16
円貨建株式口P	478	483
円貨建株式口V	26	12
外貨建公社債口A	126	170
外貨建公社債口B	94	83
外貨建株式口A	553	488
外貨建株式口D	12	—
短期資金口A	80	63
合計	7,021	6,808

（注）1. 外貨建株式口Dは2023年3月23日に運用停止となりました。

c. 特別勘定第１特約の運用実績の推移

（単位：%）

	2021年度	2022年度
総合口A	7.12	2.20
総合口M	2.64	△ 2.77
総合口S	△ 1.40	△ 5.03
円貨建公社債口A	△ 0.96	△ 1.52
円貨建公社債口P	△ 1.20	△ 1.61
円貨建株式口A	2.16	5.84
円貨建株式口B	△ 7.46	9.91
円貨建株式口E	△ 2.97	3.74
円貨建株式口P	1.95	5.77
円貨建株式口V	5.75	9.41
外貨建公社債口A	1.91	△ 0.28
外貨建公社債口B	△ 5.21	△ 10.57
外貨建株式口A	24.02	2.03
外貨建株式口D	△ 11.41	1.74
短期資金口A	0.00	0.00

（注）1. 運用実績はユニット価格伸び率を掲載しております。
2. 円貨建株式口Eの運用実績は2021年10月1日運用開始以降のユニット価格伸び率を掲載しております。
3. 2022年度の外貨建株式口Dは、2023年3月22日時点のユニット価格伸び率を掲載しております。